

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 2 月 28 日 (2013.2.28)

【公開番号】特開 2011-164237 (P2011-164237A)

【公開日】平成 23 年 8 月 25 日 (2011.8.25)

【年通号数】公開・登録公報 2011-034

【出願番号】特願 2010-25008 (P2010-25008)

【国際特許分類】

G 0 2 B 13/04 (2006.01)

G 0 2 B 13/18 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 13/04 D

G 0 2 B 13/18

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 11 日 (2013.1.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

物体側から順に、物体側に凸面を向けた負の屈折力を有するメニスカスレンズである第 1 レンズと、物体側に凹面を向けた負の屈折力を有する第 2 レンズと、球面で、物体側に凸面を向けた正の屈折力を有する第 3 レンズと、開口絞りと、像側に凸面を向けた正の屈折力を有し、少なくとも 1 面が非球面である第 4 レンズとを配置し、下記条件式 (1)、(2) を満たすことを特徴とする撮像レンズ。

$$d_2 / d_1 \leq 2 \quad \dots (1)$$

$$d_4 / d_3 \leq 2 \quad \dots (2)$$

但し、 d_1 は第 2 レンズの最小厚、 d_2 は第 2 レンズの最大厚、 d_3 は第 4 レンズの最小厚、 d_4 は第 4 レンズの最大厚である。